

平成 27 年度 指導医講習会実施要綱・参加案内

1. 目的

名古屋大学病院とその関連病院は、医師臨床研修制度の発足に伴い、一層の卒後臨床研修の充実を図るためには、臨床研修病院の設備等ハード面の充実に加えて、卒後臨床研修の内容等のソフト面での充実を図る必要がある。特に臨床研修医の指導に当たる優れた臨床研修指導医の存在が不可欠である。優れた指導医とは、優れた臨床医であることに加えて適切な方法で研修医に指導、評価、フィードバックを行い、研修医を優れた指導医になるべく導くことの出来る医師である。

今回のワークショップでは、「卒後臨床研修プログラム・プランニング」を中心として、医師臨床研修制度、指導医のあり方、コーチング、有意事象分析などを理解し、卒後臨床研修における適切なプログラムの立案能力ならびに望ましい指導法を修得することを目的とする。

2. 名称

講習会の名称は、「第 13 回名大ネットワーク指導医講習会」とする。

3. 主催者等

主催者：名古屋大学病院・関連病院卒後臨床研修ネットワーク（以下名大ネットワーク）

共催者：名古屋大学医学部附属病院 卒後臨床研修・キャリア形成支援センター

名古屋大学大学院医学系研究科地域医療教育学講座

名古屋大学大学院医学系研究科附属クリニカルシミュレーションセンター

4. 開催期日、場所

平成 27 年 10 月 16 日（金）13：00 ～ 10 月 18 日（日）14：30（2泊3日）

ロワジールホテル豊橋（愛知県豊橋市藤沢町 141 電話 0532-48-3131）

5. 講習会の企画要件

当講習会は、「医師の臨床研修に係る指導医講習会の開催指針」（平成 16 年 3 月 18 日付け医政発第 0318008 号）にのっとった内容である。

6. 講習会の内容

プログラム・プランニング、医師臨床研修制度、指導医のあり方、コーチング、有意事象分析、他（別紙日程表参照）

7. 講師、スタッフ

(1) 講習会主催責任者（ディレクター）

- ・石黒 直樹（名大ネットワーク代表、名古屋大学医学部附属病院長）
- ・畑尾 正彦（日本赤十字秋田看護大学元副学長、名誉教授）

(2) 企画責任者

- ・植村 和正（名大ネットワーク事務局長、名古屋大学医学部附属病院卒後臨床研修委員会委員長）

(3) 講習会世話人（タスクフォース）

- ・藤原 道隆（名古屋大学大学院医学系研究科附属クリニカルシミュレーションセンター
病院准教授）（チーフタスクフォース）
 - ・浅井 俊亘（海南病院 老年内科代表部長）
 - ・佐藤 元紀（名古屋大学医学部附属病院総合診療科 助教）
 - ・清水 貴子（聖隷浜松病院 非常勤顧問）
 - ・高橋 徳幸（卒後臨床研修・キャリア形成支援センター 病院助教）
 - ・高見 秀樹（卒後臨床研修・キャリア形成支援センター 病院助教）
- ### (4) コンサルタント
- ・宮田 靖志（厚生労働省東海北陸厚生局臨床研修審査専門員）

8. 修了証書の交付

主催者は、講習会の課程を修了したものに対し「修了証書」を交付する。修了証書には、この講習会が上記開催指針に則ったものであることを認める旨の厚生労働省医政局長の添書を得る。（厚生労働省申請中）

9. 参加費用

参加者一人当たり 70,000 円（研修費、情報交換会費用、宿泊・食事代含む）とする。支払方法は、受講決定者に、各病院の事務担当者を経由して後日お知らせする。

10. 参加者数

40 名

11. 受講者の決定について

受講者の決定については、事務局が決定する。採否の結果は、各病院の事務担当者へ通知する。

1 2. 申込期限

平成 27 年 8 月 28 日（金）14：00 まで

※参加者数を大きく超える申込があった場合、期限前に締め切る。

1 3. 参加取消について

事務手続き上、9 月 15 日（火）までに事務局に連絡する。なお、それ以降の参加取り消しについての返金額は 33,000 円（宿泊費、食事代相当額）とする。

1 4. その他留意事項

途中参加、途中退場は認めない。（途中退場等された場合には修了証書を交付しない。）

1 5. 問合せ及び申し込み先

名古屋大学医学部附属病院卒後臨床研修・キャリア形成支援センター
（名大ネットワーク事務局）

〒466-8560 名古屋市昭和区鶴舞町 65

Tel：052-744-2769

Fax：052-744-2999

E-mail：k-watanabe@med.nagoya-u.ac.jp

以上